

2020年7月17日

各 位

会社名 シード平和株式会社
 代表者名 代表取締役 小池 信三
 (JASDAQ・コード 1739)
 問合せ先 執行役員管理本部長兼経営企画部長 榊原 拓也
 (TEL: 06-4866-5388)

通期業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、最近の業績動向を踏まえて、2019年8月9日に公表しました2020年6月期(2019年7月1日～2020年6月30日)の通期業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 2020年6月期 通期業績予想数値の修正 (2019年7月1日～2020年6月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	30,000	1,888	1,654	1,085	178.42
今回修正予想 (B)	24,847	1,588	1,374	900	147.87
増減額 (B-A)	△5,152	△300	△280	△185	
増減率 (%)	△17.2%	△15.9%	△16.9%	△17.1%	
(ご参考) 前期実績 (2019年6月期)	23,797	1,458	1,265	865	142.15

※当予想値は監査法人による監査前の速報値です

2. 修正の理由

売上高については、新型コロナウイルス感染症拡大の影響などにより各セグメントで当初計画を下回ったため、前回予想数値を下回る見込みです。

利益については、売上高が当初計画を下回ったことにより、各利益が前回予想数値を下回る見込みです。各セグメントにおける売上高計画未達の詳細は、以下のとおりです。

(総合建設事業)

進行基準を適用している大型請負工事について、新型コロナウイルス感染症拡大の影響などにより、一部の現場で着工時期もしくは工期の遅延が発生し、施工高が当初計画を下回りました。

マンション事業は、2020年6月に引渡し予定であった分譲マンション1棟が、顧客都合により翌期へと引渡し時期がずれ込んだため、当初計画を下回りました。

(不動産事業)

収益不動産の販売について、第4四半期(2020年4月1日～2020年6月30日)に集中して販売する計画となっておりましたが、新型コロナウイルス感染症拡大に伴う一時的な投資用不動産市場の減速により、当初計画を下回りました。

(不動産賃貸管理事業)

不動産賃貸管理事業については、概ね当初計画通りとなりました。

(戸建分譲事業)

建物完成及び販売が第4四半期(2020年4月1日～2020年6月30日)に集中する計画となっておりましたが、新型コロナウイルス感染症拡大の影響などにより、住宅設備機器の納品遅延や建築確認申請の審査遅延が発生し、当初計画通り完成しなかったことに加え、不動産仲介業者の営業自粛や住宅ローン審査及び不動産登記の一連の手続きに遅延が発生したため、販売件数が当初計画を下回りました。

※上記の業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

以上